



# 琵琶湖に眠る水中遺跡魅力発掘・発信事業スタート！

## －琵琶湖の水中遺跡保存活用基本構想の策定に着手－

葛籠尾崎沖合の琵琶湖底には大正13年(1924年)に発見された葛籠尾崎湖底遺跡が今も眠っています。今年(2024年)はその葛籠尾崎湖底遺跡発見から100年であり、これを機に琵琶湖の水中遺跡魅力発掘・発信事業を立ち上げます。琵琶湖に眠る水中遺跡に光を当て、滋賀県の特色ある埋蔵文化財としての価値と魅力を広く発信するとともに、より一層の保存と活用を図ってまいります。

そのため、今年度と来年度の2カ年で、事業方針と計画を盛り込んだ「琵琶湖の水中遺跡保存活用基本構想」の策定を行います。

つきましては、基本構想を策定するにあたり、下記のとおり、有識者で組織した「琵琶湖の水中遺跡保存活用基本構想検討会議」を開催し、有識者から広く御意見をお聞きすることとしていますので、お知らせします。

### 記

#### 1. 日時

- 令和6年8月5日(月) 13時00分から16時30分まで(予定)

#### 2. 場所

- 滋賀県庁本館4A会議室(滋賀県大津市京町四丁目1番1号)

#### 3. あいさつ

- 滋賀県知事 三日月 大造

#### 4. 次第

- 出席者 自己紹介
- 議 事
  - (1) 琵琶湖に眠る水中遺跡魅力発掘・発信事業の目的について
  - (2) 琵琶湖の水中遺跡の現状とこれまでの調査成果
  - (3) 琵琶湖の水中遺跡保存活用基本構想について
  - (4) 意見交換(次回以降の会議に向けて)
- 閉会あいさつ 滋賀県文化スポーツ部文化財保護課長 永井 利憲

## 5. 琵琶湖の水中遺跡保存活用基本構想検討会議名簿

### ● 委員（五十音順）

氏名	よみがな	現職等	専門分野	選定理由
池田 榮史	いけだ よしふみ	国学院大学研究開発 推進機構 教授	水中考古学	史跡鷹島海底遺跡の調査研究を主導。水中遺跡調査技術や全国の水中遺跡の調査状況に精通
木村 淳	きむら じゅん	東海大学人文学部 准教授	水中考古学	アジア地域の水中遺跡の調査研究。近年は海洋研究者とのコラボレーションを行う等、他分野研究者ともつながりをもつ
櫛垣田 佳男	ねぎた よしお	大阪府立弥生文化博 物館 館長	考古学	元文化庁主任文化財調査官

### ● オブザーバー（五十音順）

氏名	よみがな	現職等		
芝 康次郎	しば こうじろう	文化庁文化財第二課 埋蔵文化財部門 文化財調査官		
長 直信	ちょう なおのぶ	文化庁文化財第二課 埋蔵文化財部門 文化財調査官		

### ● 事務局

滋賀県文化スポーツ部文化財保護課

## 6. 取材

会議はマスコミ取材に限り公開します

# 琵琶湖に眠る主な水中遺跡

## 水中遺跡とは

地盤沈下や水位の上昇、船舶の沈没、祭祀等によって形成された水中にある遺跡で、集落跡や港跡、城跡、祭祀跡などがある。陸上にくらべて人の手がおよびにくく遺跡が良く保存されているが、その反面、不明な点も多く、**水中遺跡は謎とロマンに満ちている。**

## 尾上浜遺跡

竹生島と葛籠尾崎を望む琵琶湖岸の湖面下約3.5m、全長約5.5mの**縄文時代の丸木舟**が出土した。割り込んだ内面に舟の製作工程痕跡の焼け焦げがある。

## 長命寺湖底遺跡

長命寺山の山裾の湖底で、縄文時代の丸木舟や舟を漕ぐための櫂(かい)が出土した。調査は湖中を矢板で囲んで水を抜いて行い、湖底の堆積層を約1.5m掘り下げた地層面で丸木舟は見つかった。

## 唐橋遺跡

天智天皇の後継争いの壬申の乱や奈良時代の権力者藤原仲麻呂の乱にも関わる**日本史上有名な勢多橋の橋脚跡**が見つかった。現在の唐橋の下流約80m付近で、飛鳥時代から幾度も橋を架け替えた様相が明らかになり、**土木技術の歴史も伝える重要な遺跡**である。

## 塩津港遺跡

湖上交通の北の玄関口。平安～鎌倉時代の港跡や神社跡。出土した平安時代の神像や最古の起請文木札なども、**極めて重要な歴史資料**である。

## 葛籠尾崎湖底遺跡

水深約70mの場所に土器が沈んでいる謎の多い遺跡。縄文時代早期～中世の完形の土器が約200点引き揚げられている。**日本の水中遺跡調査研究発祥地**のひとつ。

## 針江浜遺跡

弥生時代の**集落がほぼそのままの状態**で見つかった遺跡で、大地震による噴砂の痕跡もあり、**文献史料が残る以前の災害を今に伝える上でも重要な遺跡**である。

## 粟津湖底遺跡

**国内最大の縄文時代の淡水貝塚**。縄文時代の食生活の実態を総合的に解明できる遺跡として重要で、**全国的にも有名な遺跡**である。



起請文木札

葛籠尾崎湖底遺跡資料館 (尾上公民館内で土器が展示されている。)

湖岸に連なる水中遺跡



湖から引き揚げられた土器



※ これまで蓄積してきた水中遺跡の発掘調査成果や重要な出土品は埋蔵文化財センターで保管している。